

平成 19 年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 要 覧



道へき・複連

本連盟の目的

この連盟は各地区のへき地・複式教育研究団体の活動を促進し各関係機関団体と連絡を密にして北海道へき地・複式教育研究の振興に寄与することを目的とする。

目的達成のための事業

- 1 へき地複式教育研究大会、講習会に関すること
- 2 へき地・複式教育の振興に必要な資料の調査や収集配布に関すること
- 3 へき地・複式教育に必要な研究資料の刊行及び情報機関紙の発行に関すること
- 4 各種関係機関及び団体との連絡提携に関すること
- 5 へき地・複式教育振興に関すること
- 6 その他、本連盟の目的達成に必要なこと

平成 19 年度活動の基本方針・具体的内容

- 1 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。
 - (1) 第7次長期5か年研究推進計画第4年次の研究に取り組む。
 - (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
 - (3) 第56回全道へき地複式教育研究大会空知大会の成功に向け取り組む。
 - (4) 第57回全道へき地複式教育研究大会檜山プレ大会への取組を推進する。
 - (5) 第23回北海道へき地複式教育実践研究発表大会の充実を図る。
 - (6) 全道、各地区の研究成果を還流する。
- 2 組織の強化と充実に努める。
 - (1) 各地区へき・複連との連携、組織を強化する。
 - (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
 - (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
 - (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る
 - (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
 - (6) 連盟OB会との連携を図る。
 - (7) 適切な予算執行に努める。
- 3 教育条件の整備と充実に努める。
 - (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
 - (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
 - (3) 「へき地学校等級別指定見直し」にかかわる調査・要望活動を進める。
 - (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を図る。
- 4 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。
 - (1) 道教育委員会、道立教育研究所、道小、道中、道P連、道教育大へき地教育センター、全へき連等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
 - (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読の拡大に協力する。
 - (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

道へき・複連のあゆみ

- 昭和 7年 北海道庁主催で単級複式編成研究大会が開催される。
- 18年 北海道庁に北海道単級複式教育研究所が設置される。
- 19年 道内各支庁に単級複式研究校が指定される。
- 20年 単級複式研究指定協議会を開催する。
- 23年 全道単級複式教育研究連盟を組織する。
全道研究大会を上川管内美深町楠小学校で開催する。
- 27年 第1回全国単級複式教育研究大会（十勝）が開催される。
全国単級複式教育研究連盟が結成され加盟する。
第1回全道単級複式教育研究大会（空知）を開催する。
- 45年 北海道単級複式教育研究連盟、長期10か年研究推進計画が課題別共同研究を柱にスタートする。
以後の道複連の指針となる。
第19回全道単級複式教育研究大会（石狩）がその初年度となる。
- 46年 へき地教師の歌「太陽となろう」を第20回全道単級複式教育研究大会（日高）で披露する。
- 47年 第21回全国へき地教育研究大会兼第21回北海道単級複式教育研究大会(上川)において、連盟長期10か年研究推進計画第1期研究の成果を発表する。
- 50年 単級を取り、北海道複式教育研究連盟と改称する。（略称～道複連）
- 51年 道複連結成30周年記念事業を行う。『海鳴りと山彦』記念出版
連盟旗作成
- 55年 第2次長期5か年研究推進計画がスタートする。
第29回全国へき地教育研究大会（後志）を開催する。
- 60年 第3次長期5か年研究推進計画がスタートする。
- 63年 道複連結成40周年記念事業を行う。『星霜40年その足跡と群像』を出版
- 平成 2年 道複連第4次長期4か年研究推進計画がスタートする。
- 3年 組織検討委員会を設置する。（組織・財政問題の検討）
「キャピタル東京5日間の探検」が始まる。
- 4年 道複連・外村委員長「教育功労者表彰」受賞祝賀会を行う。
- 5年 へき地を挿入し、北海道へき地・複式教育研究連盟（道へき・複連）と改称する。
へき地指定校全教職員から全国へき地教育研究連盟への負担金拠出始まる。
- 6年 「OBの集い」開催 『OB会』結成準備委員会発足
第5次長期5か年研究推進計画がスタートする。
『OB会』結成総会開催。
- 7年 第44回全国へき地教育研究大会北海道大会（網走）兼第44回北海道へき地複式教育研究大会網走大会を開催する。
道へき・複連、岡田委員長「教育功労者表彰」受賞祝賀会を行う。
へき地級の見直しが行われる。
- 8年 第45回北海道へき地複式教育研究大会胆振大会を開催する。
- 9年 第46回北海道へき地複式教育研究大会上川大会を開催する。
北海道併置校協議会と研究面での一体化を決定。
- 10年 北海道へき地・複式教育研究連盟結成50周年記念 第47回全道へき地複式・併置校教育研究大会石狩大会を開催する。
北海道へき地・複式教育研究連盟結成50周年記念 第48回全道へき地複式・併置校教育研究大会日高プレ大会を開催する。
道へき・複連結成50周年記念事業を行う。
記念式典及び祝賀会の開催 平成10年10月2日
記念誌『拓魂無限』～道へき・複連50年の回顧と展望発刊
- 11年 第48回全道へき地複式教育研究大会日高大会を開催する。
- 12年 第49回全道へき地複式教育研究大会十勝大会を開催する。
北海道併置校協議会が解散し、道へき・複連に一体化される。
- 13年 第50回全道へき地複式教育研究大会宗谷大会を開催する。へき地級の見直しが行われる。
- 14年 第51回全道へき地複式教育研究大会留萌大会を開催する。
- 15年 第52回全道へき地複式教育研究大会渡島大会を開催する。

- 16年 『OB会』結成10周年記念式典及び祝賀会を開催する。(平成16年8月28日)
 10年記念誌『あとに続くを信ず』を発行(OB会編)
 第53回全道へき地複式教育研究大会釧路大会を開催する。
 第54回全道へき地複式教育研究大会後志プレ大会を開催する。
- 17年 第54回全道へき地複式教育研究大会後志大会を開催する。
 第55回全道へき地複式教育研究大会根室プレ大会を開催する。
- 18年 第55回全道へき地複式教育研究大会根室大会を開催する。
 第56回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会を開催する。
- 19年 第56回全道へき地複式教育研究大会空知大会を開催する。
 第57回全道へき地複式教育研究大会檜山プレ大会を開催する。

道へき・複連 研究主題の変遷

第1次長期10か年研究推進計画〔昭和45年度～昭和54年度〕

「新時代を開発し、主体的・創造的に生きる子供の育成」

～へき地・複式学校の特性を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の新しいあり方を研究する～

第2次長期5か年研究推進計画〔昭和55年度～昭和59年度〕

「たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる人間性豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特性を生かした学校・学級経営の近代化と学習指導の最適化をめざして～

第3次長期5か年研究推進計画〔昭和60年度～平成元年度〕

「たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる人間性豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特色を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の発展・充実をめざして～

第4次長期5か年研究推進計画〔平成2年度～平成5年度〕

「郷土を愛し、たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる心豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特性を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実・発展をめざして～

第5次長期5か年研究推進計画〔平成6年度～平成10年度〕

「郷土の未来を拓き、たくましい実践力をもって、主体的・創造的に生きる心豊かな子供の育成」

～へき地・小規模・複式学校の特性を生かし、児童・生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実・発展をめざして～

第6次長期5か年研究推進計画〔平成11年度～平成15年度〕

「新しい時代を拓き、豊かな心で、主体的・創造的にたくましく生きる子供の育成」

～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、児童生徒一人一人を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実・発展をめざして～

第7次長期5か年研究推進計画〔平成16年度～平成20年度〕

「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成」

～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、一人一人の児童生徒に「新たな時代を生き抜くための力」を育む学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

道へき・複連 地区別加盟校数、複式教職員数、へき地教員数

地区	加盟校数	複式教員数	へき地教員数	地区	加盟校数	複式教員数	へき地教員数
石狩	10	56	135	留萌	15	79	310
空知	26	169	323	宗谷	34	180	180
後志	25	139	412	網走	45	206	300
胆振	21	134	147	十勝	47	341	821
日高	27	154	560	釧路	22	154	240
渡島	37	177	277	根室	18	120	580
檜山	20	83	321				
上川	42	207	240	合計	389	2199	4846

第7次長期5か年研究推進計画(平成16年度～平成20年度)

研究主題

『自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成』

～へき地・小規模・複式学級を有する学校の特性を生かし、一人一人の児童生徒に
「新たな時代を生き抜くための力」を育む学校・学級経営と学習指導の充実を目指して～

平成19年度 各地区研究大会予定一覧

空知	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>第56回 全道へき地複式教育研究大会 空知大会</p> </div> <p>「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子どもの育成」 大会スローガン 「緑の大地に生きる 空知の子らに 豊かな心と 確かな力を」 9月20日(木) 全体会場 岩見沢市総合センター 21日(金) 10分科会場で実施(詳細は大会案内参照)</p>
檜山	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>第57回 全道へき地複式教育研究大会 檜山プレ大会</p> </div> <p>「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成」 大会スローガン 「新しい歴史を拓く檜山の子らに 豊かな心と確かな学力を」 9月～11月 7分科会場で実施(詳細は大会案内参照)</p>
石狩	<p>石狩管内へき地・複式・小規模・併置校新任教師研修会 5月15日(水) 千歳市立駒里小学校 石狩管内へき地・複式教育研究集会 「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成」 10月 3日(水) 石狩教育研修センター</p>
後志	<p>平成19年度 後志へき地・複式教育研究大会 赤井川プレ大会 「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子供の育成」 11月 9日(金) 赤井川村立都小学校</p>
胆振	<p>平成19年度 胆振へき地複式教育研究大会東西大会 「自ら創造的に学び、豊かな心でたくましく郷土を拓く子どもの育成」 10月29日(金) 豊浦町立大和小学校(西部大会) 11月22日(木) むかわ町立生田小学校(東部大会)</p>

平成19年度 地区へき地・複連 委員長・事務局長

地区	委員長		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	阿部千里	当別町立東裏小学校	工藤英二	千歳市立駒里中小学校	0123 23 3237
空知	天井淑子	夕張市立小学校	岩田克範	岩見沢市立メープル小学校	0126 44 2205
後志	阿部政範	留寿都町立三ノ原小学校	河田茂	二セコ町立近藤小学校	0136 44 2852
胆振	堀岡雄二	むかわ町立富内小学校	安宅錦也	壮瞥町立久保内小学校	0142 65 2300
日高	谷口薫	平取町立二風谷小学校	亀谷弘	日高町立豊郷小学校	01456 7 2404
渡島	加屋本旬	八雲町立山越小学校	小林敏徳	森町立濁川小学校	01374 7 3004
檜山	長政康	せたな町立若松小学校	船木誠	厚沢部町立鶉小学校	0139 65 - 6351
上川	渡辺輝男	東川町立東川第三小学校	攝待雅登	東神楽町立忠栄小学校	0166 83 - 3205
留萌	木村幸三	初山別村立初山別小学校	松田慶郎	留萌市立三泊小学校	0164 42 0778
宗谷	山田茂雄	浜頓別町立頓別小学校	石川悟	稚内市立東浦中小学校	01635 3 4331
網走	鈴木隆雄	置戸町立境野小学校	岩淵隆志	置戸町立勝山小学校	0157 54 2320
十勝	狩野信也	幕別町立途別小学校	家田輝	士幌町立北中音更小学校	01564 5 3454
釧路	高橋好信	釧路市立中徹別小学校	松村賢一	浜中町立散布小学校	0153 67 2324
根室	小野孝	別海町立中西別小学校	木下弘之	標津町立薫別小学校	0153 84 2009

平成19年度 道へき・複連 研究推進委員

研究部長（道へき・複連）瀬川 明廣（長沼町立西長沼小学校） .0123 88 2191

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩		阿部徹	石狩市立望来小学校	0133 77 2220
空知	副委員長	杉野幹夫	月形町立札比内小学校	0126 54 3039
後志		佐長得幸	神恵内村立神恵内小学校	0135 76 5206
胆振		竹本啓二	伊達市立関内小学校	0142 23 2260
日高		奥村尚久	えりも町立笛舞小学校	01466 2 2652
渡島	研究推進委員長	岩淵明男	長万部町立静狩小学校	01377 6 2004
檜山	副委員長	五十嵐和幸	せたな町立平田内小学校	01398 4 5112
上川		加藤孝	愛別町立協和小学校	01658 6 4110
留萌		森弘子	天塩町立更岸小学校	01632 2 1084
宗谷		東義隆	浜頓別町立芦野小学校	01635 4 5242
網走	学校・学級経営部長	工藤仁志	北見市立豊地小学校	0157 36 4721
十勝	学習指導部長	十字覚	新得町立富村牛中小学校	0156 65 3064
釧路		廣瀬文彦	標茶町立磯分内小学校	015 486 3001
根室		音川忠志	別海町立俣落小学校	0153 73 7121

北海道へき地・複式教育研究連盟 歴代委員長

年	代	氏名	年	代	氏名
昭23	初	土肥次男	昭54	15	寺沢一郎
24	2	増田友信	55		"
25	3	松浦秀雄	56	16	藤岡昭夫
26		"	57	17	細田時友
27	4	西岡信愛	58		"
28		"	59		"
29	5	丸山太一	60		"
30		"	61	18	外村誠也
31		"	62		"
32		"	63		"
33		"	平1		"
34		"	2		"
35		"	3		"
36		"	4	19	岡田義明
37	6	佐野末吉	5		"
38	7	水野幸徳	6		"
39		"	7		"
40	8	佐野末吉	8	20	岩井禧明
41		"	9	21	三輪勇
42		"	10	22	柳原保
43	9	清野但正	11		"
44		"	12	23	鈴木徳夫
45	10	森崎義美	13		"
46		"	14		"
47	11	猪野毛登	15		"
48		"	16		"
49	12	江端八郎	17	24	梅木登喜雄
50	13	鈴木卓郎	18		"
51		"	19		"
52	14	藤保芳道			
53		"			

平成19年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員

役職名		氏名	地区	勤務校	電話
委員長		梅木登喜雄	日高	新ひだか町立延出小学校	0146 33 2104
副委員長	総務部長	桑田正博	石狩	石狩市立角山小中学校	011 383 4240
	研究部長	瀬川明廣	空知	長沼町立西長沼小学校	0123 88 2191
	大会部長	天井淑子	空知	夕張市立緑小学校	0123 57 2002
監査		加屋本 旬	渡島	八雲町立山越小学校	0137 62 2329
		狩野信也	十勝	幕別町立途別小学校	0155 56 5426
財政部長		円子喜史	後志	赤井川村立都小学校	0135 34 6121
事務局長		宮下 敏	上川	士別市立中士別小学校	0165 23 2852
事務局次長		油谷 諭	胆振	安平町立富岡小学校	0145 22 2791

図柄は、昭和47年度へき地教育研究大会（北海道・上川）のシンボルマークとして考案され、当時活用されていたものであった。

一方、全道へき地複式教育研究大会のシンボルマークが年々会場地区毎にかわっていることについて、長期研究計画による同一主題を継続していることについても考え合わせ、今後のシンボルマークとして統一し、これを連盟旗とした。



考案者

（当時）北海道教育庁上川教育局

義務教育指導班指導主事 奈良孝秋氏

太陽を中心に位置付け、四面海に囲まれた北海道を図案化し、陸地の部分は広大な北海道の大自然と緑の沃地を表している。

緑と海と、山間と浜辺があり、北海道の複式教育のおかれている条件が意味づけられている。そこには、900校（当時）におよぶ複式学校が点在していて、地域的に諸条件の違いはあるが、北海道（複式教育）は一つという道複連の理念も秘めていて、このことは緑一色の意味にも通じている。

中央の太陽は、「へき地教師の歌」が最もよく言い表していて、道複連の燃ゆるようなへき地複式教育への情熱とひたむきなまでの希いをこめたものである。その歌詞に「教師よ 教師よ 太陽となって・・・」と作詞されている。

また、太陽の中には子どもと教師の顔が配されていて、子どもたちと一体になって複式教育現場の活動に心血を注ごうとする教師の姿と情熱を表している。

つばらなひとみの子どもたちの太陽となることこそ、へき地複式教師の無上のよろこびとほこりであり、道複連がその活動に生命を燃やす所以に発展している。

北海道へき地・複式教育研究連盟

事務局 095-0063 士別市中士別町7線東3番地

士別市立中士別小学校

tel 0165-23-2852 fax 0165-23-2852

【ホームページ】<http://reiw.iwa.hokkyodai.ac.jp/hekiken/>